

叡智得留倶楽部 事業報告書

3 月 31 日

2017

2016(平成 28)年 4 月 1 日～2017(平成 29)年 3 月 31 日

第 4 期

法定保存期限：2027 年 6 月 30 日迄（法 57 条第 2 項議事録保存、附属書類）

目次

目次	1
はじめに	2
第4期事業報告	3
第4期活動報告総括	3
茶事「杓底一残水」	3
文化庁伝統文化親子教室事業	4
第4期会計報告	5
特記	5
貸借対照表（P7参照）	5
損益計算書（P7参照）	5
財務諸表 監査前（赤枠の計算式に誤りがありました。）	6
財務諸表 監査後訂正	7
財産目録（含む消耗備品）（別紙「4期末棚卸_叡智得留倶楽部消耗備品 20170331」の通り）	8
監査報告書（別紙添付）	9
第5期事業計画	10
第5期役員（定款第35条1、(3) 理事会決議事項）	10
第5期組織	11
第5期組織図（第3期から変更なし）	11
第5期活動計画（詳細「4F_第4期叡智得留倶楽部 MBO」参照）	12
第5期会計予算	13
叡智得留倶楽部 会員及び役員	14
設立会員（7名） 2014(平成26)年5月31日設立時	14
会員	14
歴代役員（ありがとうございました。）	14

はじめに

叡智得留倶楽部は「持続可能な、文化的かつ平和な世界を目指して！」を使命として、2014（平成26）年6月30日 叡智得留倶楽部 定款を作成¹し、2014（平成26）年6月28日（土）第1期 叡智得留倶楽部 設立時総会に於いて、設立時社員7名²によって、承認可決されました³。

第1期、2011（平成23）年3月11日～2014（平成26）年3月の3年間の活動は設立代表者湯澤秀昭の個人活動でしたが、設立趣意書⁴に賛同した設立時社員7名によって追認されました。第2期は前記設立時総会に於いて、承認された事業計画に基づいた団体活動であった点で、叡智得留倶楽部に於いて大変意義深い期となったと思われます。第3期は茶事「杓底一残水」の活動を更に広げました。文化庁の伝統文化親子教室事業⁵の趣旨に賛同し、同事業の2年目にあたる平成27年度事業に『親子茶道教室 茶事「杓底一残水」』で「**平等な機会の提供をする！**」為、平成26年度で実績のなかった10区の内、江戸川区で応募し、採択されました。しかし、実施するにあたり、公的施設の確保ができず、世田谷区の代表理事宅で実施しました。

今期、第4期は平成28年度文化庁伝統文化親子教室事業に「**平等な機会の提供をする！**」べく、3期調査で前向きに回答いただいた渋谷区のお力添えを頂き公的会場が確保でき、実施しました。

“数は力なり”今期あらたな会員も増え今後とも、**叡智得留倶楽部の使命 「持続可能な、文化的かつ平和な世界を目指して！」**、より多くの賛同者と共に**できる方が、できる事を、できる時に、できる範囲で**、コツコツと活動することにより幸せを感じ、その結果、より多くの方がより多くの幸せを感じられる世界になることを願ってやみません。

¹ http://www.cosmos-gi.co.jp/hl_club_summary.html

² http://www.cosmos-gi.co.jp/upfile/hl-club_teikan20140630.pdf

³ <http://www.freeml.com/hl-club/file/232208>

⁴ <http://www.cosmos-gi.co.jp/upfile/shuisho20140517.pdf>

⁵ <http://www.bunka.go.jp/seisaku/bunkazai/joseishien/oyako/>

第4期事業報告

第4期活動報告総括

第4期事業年度は2016(平成28)年4月1日～2017(平成29)年3月31日です。

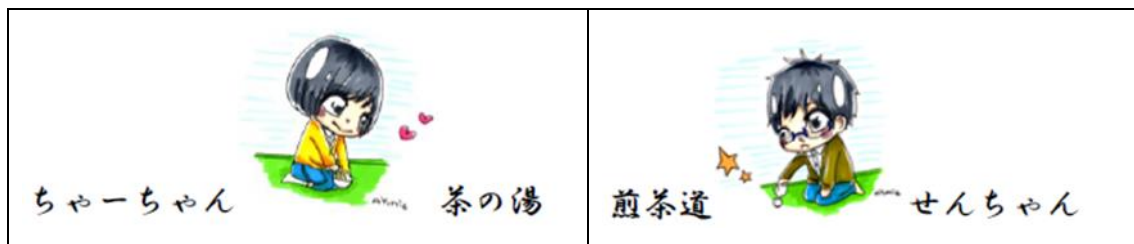
期首会員数は12名で、期末会員数⁶は14名となりました。内、1名は前期同様 freeml でプロフィール未登録の為、一般の会員が見られる画面には表示されません。従って、叡智得留倶楽部からのメール配信は行われていますが、当該会員からはメール発信はできない状況になっています。今後、プロフィール登録をしていただき、メール発信していただければ嬉しく思います。

活動詳細は別紙「4F_DB 叡智得留倶楽部_MBO」の通りです。

茶事「杓底一残水」

第9回⁷は2016(平成28)年8月7日(日)文化庁 平成27年度伝統文化親子教室事業 親子茶道教室 茶事「杓底一残水」として実施しました。中1年男子2名(他1名は部活と重なり欠席、両親は参加)がお父さんをお母さんとともに、高1女子1名はお母さん、お祖母さん、弟をそれぞれ客に迎え、茶事でもてなしました。非日常のコミュニケーションがとれた様で、楽しそうでした。新たな世代が親子、家族での参加は大変意義深いことと思います。

募集ポスター⁸、テキスト等のイラストは会員のAYumi、原田明優実さんが提供してくれました。茶の湯の「ちゃーちゃん」、煎茶の「せんちゃん」は湯澤秀昭代表理事が命名しました。これにより、子供さんが親しみを持っている様です。



第10回⁹は第10回記念、趣向「茶道各流派を鑑賞する!」とし表千家、裏千家、黄檗賣茶流、小川流煎茶の方々が出席し、2016(平成28)年11月6日(日)に過去参加者が知人も誘い参加してくださいました。二回目の参加を頂いたことは第7回に続き2回目であり、広がり視点でありがたいことだと思います。又、各流派の方々がそれぞれ、対峙した茶の湯、煎茶道の流派の話を同一茶席で興味深く聞かれていました。お一人は、

⁶http://www.freeml.com/ep.umzx/grid/MLC/node/MlcMemberListFront/mlc_id/16403290 で表示15名ですが、内hide810はOwnerで事務局用として湯澤がfreeml機能確認用に登録したものです。

⁷ http://www.cosmos-gi.co.jp/oyakochadoukyousitu_H28.html#20160808

⁸ http://www.cosmos-gi.co.jp/oyakochadoukyousitu_H28.html#20160225-1

⁹ <http://www.cosmos-gi.co.jp/base1.html#20161128>

師範をされているとのことで、親子茶道教室の活動にも興味をお持ち頂きました。

文化庁伝統文化親子教室事業

平成 27 年度事業に続き、平成 28 年度事業にも採択され実施しました。

来期、平成 29 年度事業にも渋谷区、世田谷、の 2 会場で応募し、1 次審査で合格¹⁰しましたが、渋谷区は会場確保ができず、代表理事宅の会場で行える世田谷区のみで、2 次審査へ申請しました。

¹⁰ http://oyakokyoshitsu.jp/images/h29-saitaku/h29_1st_Tokyo.pdf
6/19 頁、No.105 [2017 年 4 月 1 日アクセス]

第4期会計報告

特記

1. 前期に続き、預金口座名を叡智得留倶楽部とせず、個人名としています。その理由は以下によります。
 - ① 団体名を使用するとネットバンキングの費用が発生する。
 - ② 個人名口座を使用することにより、振り込み手数料が無料で利用できる。
2. 残高証明書は通帳コピーと原本の付け合せとします。その理由は¥756-の残高証明書発行手数料 (<http://www.bk.mufg.jp/tesuuryou/sonota.html> [アクセス日：2017年3月31日]) を発生させない為です。
3. 過去に支出で領収書、無添付があります。日常の買い物活動の中で購入し、買い置き品、領収書の未取得、紛失等があったためです。今期も、文化庁事業は公費を使用するので、公費支出要件を満たす領収書を受領しました。
4. 監事による監査の結果、前期、予算、前期比、過不足の赤字欄（P6参照）に計算式の誤りを指摘され、P7に訂正版を報告いたします。

貸借対照表（P7参照）

1. 決算作業中に第9回及び第10回茶事「杓底一残水」の収支報告書に事務局での誤りを発見し、両催しの開催者湯澤秀昭氏に過払いが発生しており、貸借対照表の【未収金】に計上し、決算処理で事務局より関係者にお詫びし内容確認、同意を頂き返金いただきます。

損益計算書（P7参照）

1. 募集時に、参加費から一定割合を支援寄付に振替を明記した事業は、募集会費より少ない実会費として計上しています。
2. 募集時に、参加費から一定割合を支援寄付に振替を明記した事業は、活動費と分け、【支援寄付】として計上しています。
3. 募集時に、参加費から一定割合を支援寄付に振替を明記した事業の一定割合は、全て参加費の20%でした。

収入の部（P7参照）

1. 【活動余剰金】について
 - ① 第9回茶事「杓底一残水」親子茶道教室の収支は▲¥10,424-と事業自体の損失が出ました。その後、サポート企業から¥63,623-のご支援を頂き、実質支出は¥347,877-となりました。赤字要因は今年度も子供のお小遣いで参加できる金額として設定した参加費が提供した茶菓、懐石膳に対し、見合わなかったためです。文化庁は飲食を受益者負担の考えで、プログラムを作成している様で、他団

体の活動状況を調べると、それに見合った会費負担をさせている様です。平成 29 年度は子供の貧困も考慮したプログラムにする予定です。

- ② 第 10 回茶事「杓底一残水」では実収支益¥1,170-を組み入れました。
叡智得留倶楽部の使命「持続可能な、文化的かつ平和な世界を目指して！」活動するためには、マルチな視点で考え行動してまいります。

財務諸表 監査前（赤字の計算式に誤りがありました。）：

貸借対照表								平成29(2017)年3月31日現在							
観智得留倶楽部								観智得留倶楽部 単位:円							
資産の部								負債・余剰金の部							
科目	前期	予算	前期比	当期	前期比	予算比	増減	科目	前期	予算	前期比	当期	前期比	予算比	増減
【現金及び預金】	55,584	54,973	98.9%	135,231	243.3%	246.0%	80,258	【未払金】	380,870	354,000	92.9%	0			-354,000
三菱東京UFJ銀行	55,584	54,973	98.9%	135,231	243.3%	246.0%	80,258								
【未収金】	698			1,476											
湯澤秀昭氏へ過払い				1,476											
【未収益金】	402,000	354,000	88.1%	0				【余剰金】	77,478	54,973	71.0%	136,707	176.4%	248.7%	81,734
文化庁	402,000	354,000	88.1%	0											
合計	458,282	408,973	89.2%	136,707	29.8%	33.4%	-272,266	合計	458,348	408,973	89.2%	136,707	29.8%	33.4%	-272,266

損益計算書								平成28(2016)年4月1日～平成29(2017)年3月31日							
観智得留倶楽部								観智得留倶楽部 (単位:円)							
収入の部								支出の部							
科目	前期	予算	前期比	実績	前期比	予算比	過不足	科目	前期	予算	前期比	実績	前期比	予算比	過不足
【実参加費】	438,600	401,000	91.4%	402,400	91.7%	100.3%	1,400	【運営費】	414,160	400,000	96.6%	347,977	84.0%	87.0%	-52,023
第9回茶事「杓底一残水」親子		23,000		29,200		127.0%	6,200	第9回茶事「杓底一残水」親子		23,000		329,947			306,947
第10回茶事「杓底一残水」		24,000		19,200		80.0%	-4,800	第10回茶事「杓底一残水」		23,000		18,030			-4,970
文化庁助成金	402,000	354,000	88.1%	354,000	88.1%	100.0%	0	文化庁助成分	402,000	354,000	88.1%	0			0
				0			0					0			0
				0			0	【通信・運送】	0	0		0			0
【その他】	14	15	107.1%	6	42.9%	40.0%	-9	第9回茶事「杓底一残水」親子	0	0		0			0
寄付(残高確認)	5	5	100.0%	5	100.0%	100.0%	0	第10回茶事「杓底一残水」	0	0		0			0
受取利息	9	10	111.1%	1	11.1%	10.0%	-9		0	0		0			0
活動金収入合計	438,614	401,015	91.4%	402,406	91.7%	100.3%	1,391		0	0		0			0
【活動寄付】	24,440	1,000	4.1%	54,423	223.0%	5442.3%	53,423	支出の部合計	414,160	400,000	96.6%	347,977	84.0%	87.0%	-52,023
第9回茶事「杓底一残水」親子		0		53,253			53,253	【当期余剰金】	29,254	6,815	23.3%	59,229	202.5%	869.1%	52,414
第10回茶事「杓底一残水」		1,000		1,170		117.0%	170	活動余剰金	24,454	1,015	4.2%	54,429	222.6%	5362.5%	53,414
				0			0	支援余剰金	4,800	5,800	120.8%	4,800	100.0%	82.8%	-1,000
				0			0	【前期繰越金】	48,158	48,158	100.0%	77,478	160.9%	160.9%	29,320
【支援寄付】	4,800	5,800	120.8%	4,800	100.0%	82.8%	-1,000	前期活動繰越金	11,458	35,978	314.0%	35,978	314.0%	100.0%	0
第9回茶事「杓底一残水」親子		1,000		0		0.0%	-1,000	前期支援繰越金	36,700	41,500	113.1%	41,500	113.1%	100.0%	0
第10回茶事「杓底一残水」		4,800		4,800			0	【次期繰越金合計】	77,478	54,973	71.0%	136,707	176.4%	248.7%	81,734
				0			0	次期活動繰越金	35,978	36,993	102.8%	90,407	251.3%	244.4%	53,414
				0			0	次期支援繰越金	41,500	47,300	114.0%	46,300	111.6%	97.9%	-1,000
寄附金収入合計	29,240	6,800	23.3%	59,223	202.5%	870.9%	52,423								
収入の部合計	443,414	406,815	91.7%	461,629	104.1%	113.5%	54,814								

財務諸表 監査後訂正：

貸借対照表								平成29(2017)年3月31日現在							
平成29(2017)年3月31日現在								観智得留倶楽部							
観智得留倶楽部								単位：円)							
資産の部								負債・余剰金の部							
科目	前期	予算	前期比	当期	前期比	予算比	増減	科目	前期	予算	前期比	当期	前期比	予算比	増減
【現金及び預金】	55,584	54,973	98.9%	135,231	243.3%	246.0%	80,258	【未払金】	380,870	354,000	92.9%	0			-354,000
三菱東京UFJ銀行	55,584	54,973	98.9%	135,231	243.3%	246.0%	80,258								
【未収金】	698			1,476											
湯澤秀昭氏へ過払い				1,476											
【未収益金】	402,000	354,000	88.1%	0				【余剰金】	77,478	54,973	71.0%	136,707	176.4%	248.7%	81,734
文化庁	402,000	354,000	88.1%	0											
合計	458,282	408,973	89.2%	136,707	29.8%	33.4%	-272,266	合計	458,348	408,973	89.2%	136,707	29.8%	33.4%	-272,266

損益計算書								平成28(2016)年4月1日～平成29(2017)年3月31日							
平成28(2016)年4月1日～平成29(2017)年3月31日								観智得留倶楽部							
観智得留倶楽部								(単位：円)							
収入の部								支出の部							
科目	前期	予算	前期比	実績	前期比	予算比	過不足	科目	前期	予算	前期比	実績	前期比	予算比	過不足
【実参加費】	438,600	401,000	91.4%	402,406	91.7%	100.3%	1,400	【運営費】	414,160	400,000	96.6%	347,977	84.0%	87.0%	-52,023
第9回茶事「杓底一残水」親子		23,000		29,200		127.0%	6,200	第9回茶事「杓底一残水」親子		23,000		329,947			306,947
第10回茶事「杓底一残水」		24,000		19,200		80.0%	-4,800	第10回茶事「杓底一残水」		23,000		18,030			-4,970
文化庁助成金	402,000	354,000	88.1%	354,000	88.1%	100.0%	0	文化庁助成分	402,000	354,000	88.1%	0			0
				0			0					0			0
				0			0					0			0
				0			0	【通信・運送】	0	0		0			0
【その他】	14	15	107.1%	6	42.9%	40.0%	-9	第9回茶事「杓底一残水」親子	0	0		0			0
寄付(残高確認)	5	5	100.0%	5	100.0%	100.0%	0	第10回茶事「杓底一残水」	0	0		0			0
受取利息	9	10	111.1%	1	11.1%	10.0%	-9		0	0		0			0
活動金収入合計	438,614	401,015	91.4%	402,406	91.7%	100.3%	1,391		0	0		0			0
【活動寄付】	24,440	1,000	4.1%	54,423	222.7%	5442.3%	53,423	支出の部合計	414,160	400,000	96.6%	347,977	84.0%	87.0%	-52,023
第9回茶事「杓底一残水」親子		0		53,253			53,253	【当期余剰金】	29,254	6,815	23.3%	59,229	202.5%	869.1%	52,414
第10回茶事「杓底一残水」		1,000		1,170		117.0%	170	活動余剰金	24,454	1,015	4.2%	54,429	222.6%	5362.5%	53,414
				0			0	支援余剰金	4,800	5,800	120.8%	4,800	100.0%	82.8%	-1,000
				0			0	【前期繰越金】	48,158	48,158	100.0%	77,478	160.9%	160.9%	29,320
【支援寄付】	4,800	5,800	120.8%	4,800	100.0%	82.8%	-1,000	前期活動繰越金	11,458	35,978	314.0%	35,978	314.0%	100.0%	0
第9回茶事「杓底一残水」親子		1,000		0		0.0%	-1,000	前期支援繰越金	36,700	41,500	113.1%	41,500	113.1%	100.0%	0
第10回茶事「杓底一残水」		4,800		4,800			0	【次期繰越金合計】	77,478	54,973	71.0%	136,707	176.4%	248.7%	81,734
				0			0	次期活動繰越金	35,978	36,993	102.8%	90,407	251.3%	244.4%	53,414
				0			0	次期支援繰越金	41,500	47,300	114.0%	46,300	111.6%	97.9%	-1,000
寄附金収入合計	29,240	6,800	23.3%	59,223	202.5%	870.9%	52,423								
収入の部合計	467,854	407,815	87.2%	461,629	98.7%	113.2%	53,814								

財産目録（含む消耗備品）（別紙「4 期末棚卸_叡智得留倶楽部消耗備品 20170331」の通り）

文化庁伝統文化親子教室事業では

○補助金により取得した『物品の管理』について¹¹

所有権は補助事業者に帰属しますが、国費で購入したものであることを十分に踏まえ、補助事業者において適切な管理を行ってください。

物品の売却や、まだ使用できる物品の廃棄・紛失・譲渡や、個人の所有物とする行為は認められません。

と規定しています。

今期、購入を含め¥554,489-（購入金額評価（含消費税）が「4 期末棚卸_叡智得留倶楽部消耗備品 20170331」の通り消耗備品となりました。

第3期期末棚卸中に、赤楽¥16,146-にひび割れを発見しました（同資料最終頁参照）。教室開催中に建水にぶつける場面があり、取り扱いを注意したのですが、

- ① 指導が不十分であった。
- ② 赤楽は他の茶碗に比し強度的に弱い。

等、の原因が考えられ、今後のこの点を踏まえ、これを活かすテキスト改訂、教室で見本として提示し、扱いの教材としても活用し、指導方法の是正に活かしていきます。

又、今期第4期では貸与した帛紗2枚に目立った汚れがあり、絹に対応した洗剤で手引きに基づき洗濯した。残念ながら、購入時の風合いが無くなり、若干固くなった。今後、前項と合わせ教室で見本として提示し、扱いの教材としても活用いたします。

今後は今期、第4期に制定した「MF_財産管理規程」に基づき、管理してまいります。

¹¹ 平成27年度伝統文化親子教室事業実務手引書、9頁[アクセス：2016年3月31日]
http://www.oyakokyoshitsu.jp/images/h27_tebikisho2.pdf

監査報告書（別紙添付）

叡智得留倶楽部 殿

監事：

叡智得留倶楽部第3期事業報告書について下記の通り監査した結果、その内容が適正かつ経理事務が正確であることを下記証明します。

尚、更なる質の向上をめざし、今後の是正点にコメントします。

記

1. 監査期間
2016(平成28)年4月1日～2017(平成29)年3月31日
2. 監査日
2017(平成29)年 月 日
3. 監査対象
活動報告書について、その関係文書
会計報告書について、諸帳簿、収支決算書、預金通帳および関係書類
4. 今後の是正点

監査報告書

叡智得留倶楽部 殿

監事： 秋山 や す子 

叡智得留倶楽部第3期事業報告書について下記の通り監査した結果、その内容が適正かつ経理事務が正確であることを下記証明します。

尚、更なる質の向上をめざし、今後の是正点にコメントします。

記

1. 監査期間

2016(平成28)年4月1日～2017(平成29)年3月31日

2. 監査日

2017(平成29)年 6月17日

3. 監査対象

活動報告書について、その関係文書

会計報告書について、諸帳簿、収支決算書、預金通帳および関係書類

4. 今後の是正点

今期実績は問題なし。予算前期の計算式が誤りがあるようである

第5期事業計画

第5期役員（定款第35条1、(3) 理事会決議事項）

役員（案）（理事4名（改選）、監事1名）（）内担当

代表理事・理事長（再任）	湯澤秀昭	東京都世田谷区
副理事長（会計）（再任）	船山一樹	京都府城陽市
理事（東日本支部長、システム）（新任）	林宏子	東京都清瀬市
理事（西日本支部長、広報）（新任）	本郷里生子	京都府八幡市
監事	秋山やす子	神奈川県川崎市

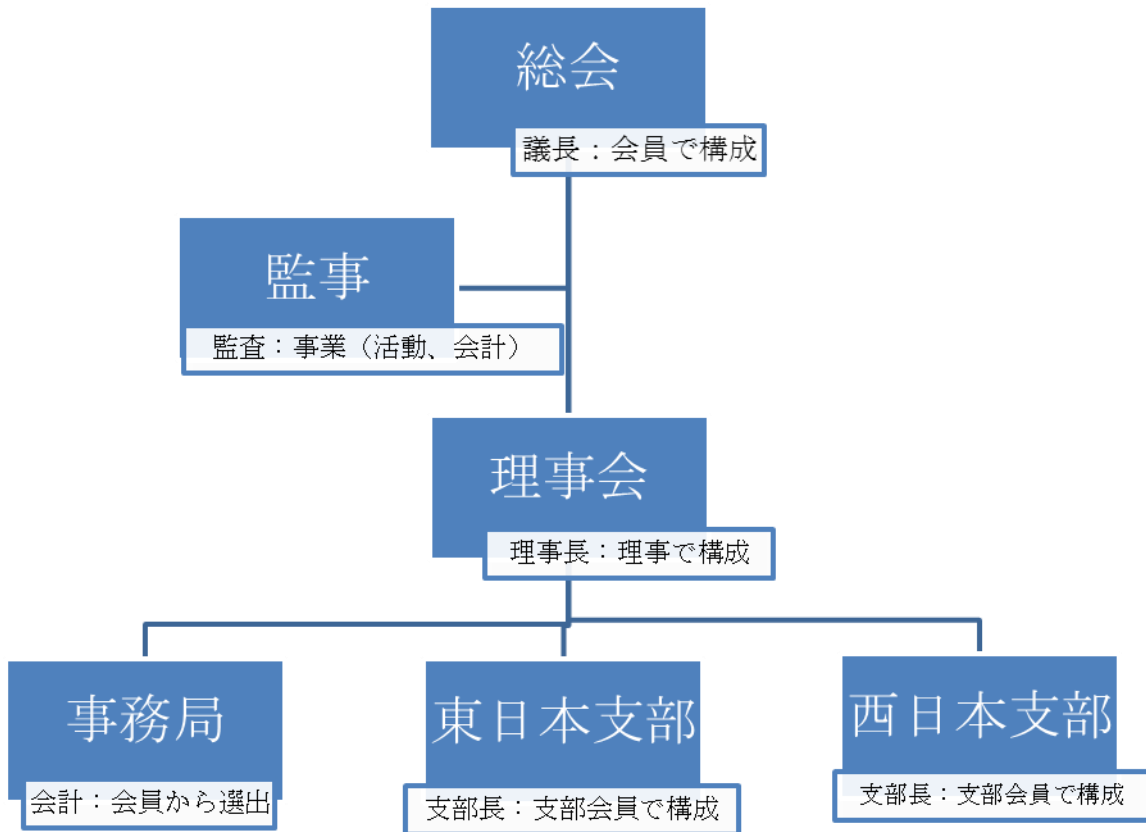
会計担当：叡智得留倶楽部の会計日常実務承認

システム担当：叡智得留倶楽部運営システムの内外関係者視点からの仕組チェック

広報担当：叡智得留倶楽部活動の内外への情報発信

第5期組織

第5期組織図（第3期から変更なし）



第5期活動計画（詳細「4F_第4期叡智得留倶楽部 MB0」参照）

1. 茶事「杓底一残水」をとおし、和の総合伝統文化といわれる茶道を通し、「和の伝統文化」の啓発を行う。

ここで、和¹²とは

- ① 対立や疎外がなく、集団がまとまっている状態。仲よく、協力しあう気持ち。「一を保つ」
- ② 争いをやめること。仲直り。「一を結ぶ」
- ③ うまく調和のとれていること。つり合いのとれていること。

を意味します。

催し開催に当たっては、

平成28年4月施行、「障害者差別解消法」¹³に留意し募集・実施する。

2. 伝統文化親子教室事業¹⁴等、公的活動の推進、親子茶道教室の継続的实施、参加者フォロー、及びその内容の活用。
3. 定款に基づく、諸規程の作成及び是正。
4. 叡智得留倶楽部の組織強化
5. 活動の拡大
持続可能な開発目標（SDGs）¹⁵に準拠して進める

¹² コトバンク／大辞林 「和」

<https://kotobank.jp/word/%E5%92%8C-448360#E5.A4.A7.E8.BE.9E.E6.9E.97.20.E7.AC.AC.E4.B8.89.E7.89.88> [アクセス日：2016年6月3日]

¹³ 内閣府 障害を理由とする差別の解消の推進

<http://www8.cao.go.jp/shougai/suishin/sabekai.html> [アクセス日：2017年4月1日]

¹⁴ 文化庁、伝統文化親子教室事業について

<http://www.bunka.go.jp/seisaku/bunkazai/joseishien/oyako/> [アクセス日：2016年6月3日]

¹⁵ 国際連合広報センター

http://www.unic.or.jp/activities/economic_social_development/sustainable_development/2030agenda/ [アクセス日：2017年4月1日]

第5期会計予算

貸借対照表				貸借対照表			
平成30(2018)年3月31日現在				平成30(2018)年3月31日現在			
観智得留倶楽部 (単位:円)				観智得留倶楽部 (単位:円)			
資産の部				負債・余剰金の部			
科目	前期	予算	前期比	科目	前期	予算	前期比
【現金及び預金】	135,231	170,000	125.7%	【未払金】			
三菱東京UFJ銀行	135,231	170,000	125.7%				
【未収金】	1,476	0	0.0%				
	1,476		0.0%				
【未収益金】	0	0		【余剰金】	136,707	170,000	124.4%
文化庁							
合計	136,707	170,000	124.4%	合計	136,707	170,000	124.4%

損益計算書				損益計算書			
平成29(2017)年4月1日～平成30(2018)年3月31日				平成29(2017)年4月1日～平成30(2018)年3月31日			
観智得留倶楽部				観智得留倶楽部			
収入の部				支出の部			
科目	前期	予算	前期比	科目	前期	予算	前期比
【実参加費】	402,400	639,200	158.8%	【運営費】	347,977	662,087	190.3%
第11回茶事「杓底一残水」親子	29,200	202,200	692.5%	第11回茶事「杓底一残水」親子	329,947	225,087	68.2%
第12回茶事「杓底一残水」	19,200	30,000	156.3%	第12回茶事「杓底一残水」	18,030	30,000	166.4%
文化庁助成金	354,000	407,000	115.0%	文化庁助成分	0	407,000	
【その他】	6	15	250.0%	【通信・運送】			0
寄付(残高確認)	5	5	100.0%	第9回茶事「杓底一残水」親子			0
受取利息	1	10	1000.0%	第10回茶事「杓底一残水」			0
活動金収入合計	402,406	639,215	158.8%				0
【活動寄付】	54,423	0					0
第11回茶事「杓底一残水」親子	53,253	0					0
第12回茶事「杓底一残水」	1,170	0					0
							0
【支援寄付】	4,800	6,000		支出の部合計	347,977	662,087	
第11回茶事「杓底一残水」親子	0	0		【当期余剰金】	59,229	-16,872	
第12回茶事「杓底一残水」	4,800	6,000		活動余剰金	54,429	-22,872	
				支援余剰金	4,800	6,000	
				【前期繰越金】	77,478	136,707	
				前期活動繰越金	35,978	90,407	
				前期支援繰越金	41,500	46,300	
寄附金収入合計	59,223	6,000		【次期繰越金合計】	136,707	119,835	
収入の部合計	461,629	645,215		次期活動繰越金	90,407	67,535	
				次期支援繰越金	46,300	52,300	

注:

1. 募集時に参加費から一定割合を支援寄付に振替を明記した事業は、募集会費より少ない実会費として計上してあります
2. 募集時に参加費から一定割合を支援寄付に振替を明記した事業は、活動費と分け【支援寄付】として計上してあります
3. 募集時に参加費から一定割合を支援寄付に振替を明記した事業の一定割合は20%で予算組してあります
4. 文化庁助成金は平成29(2017)年3月31日付一次審査結果通知記載金額で計上してあります
5. 当期余剰金は茶事「杓底一残水」親子の赤字を想定しています。過去2回支援企業からのご支援を頂きましたが、他力本願でありますので、予算計上はしていません。

叡智得留倶楽部 会員及び役員

設立会員（7名） 2014(平成26)年5月31日設立時

設立代表者	湯澤秀昭	東京都世田谷区
設立会員	秋山やす子	神奈川県川崎市
設立会員	平子玲子	東京都板橋区
設立会員	船山一樹	京都府城陽市
設立会員	中島邦枝	北海道札幌市
設立会員	林宏子	東京都清瀬市
設立会員	中村富士子	愛知県常滑市

会員

正会員（14名） 2017(平成29)年4月1日現在

登録会員 2016(平成28)年4月1日現在
50名

歴代役員（ありがとうございました。）

第2-3期 副理事長（東日本担当） 中島 邦枝 北海道札幌市

以上